

令和8年度予算概算要求について



このQRで
YouTubeが
ご覧頂けます。

●令和8年度農林水産関係予算の概算要求が、農林水産省から財務省に提出されました。概算要求の総額は、2兆6,588億円(対前年比117.1%)で、このうち公共事業費は8,188億円(対前年比117.5%)を計上しています。

●新たな食料・農業・農村基本計画や現下の米をめぐる情勢を踏まえ、農業構造転換集中対策を着実に実施しつつ、食料安全保障の強化、農業の持続的な発展、農村の振興、環境と調和のとれた食料システムの確立等に向けた農林水産政策を推進し、農林水産業の持続可能な成長を実現するための予算要求となっています。

●重点事項は、「生産者自らの判断による需要に応じた生産―需給の逼迫への適格な対応―」として、①食料安全保障の強化、

②農業の持続的な発展、③農村の振興、④環境と調和のとれた食料システムの確立、⑤多面的機能の発揮、⑥2050年ネット・ゼロ等に貢献する「森の国・木の街」の実現に向けた森林資源循環利用施策の総合的な展開、⑦海洋環境の激変に適応するための水産業の強靱化となっています。

●公共事業関係では、農業農村整備事業関連予算が5,281億円、治山事業が739億円、森林整備事業が1,485億円、水産基盤整備事業が865億円(いずれも対前年比118.3%)の要求額となっています。

●①農業構造転換集中対策期間において機動的・弾力的に対応すべき事業の実施にかかる経費、②「食料安全保障強化政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費、③「第1次国土強靱化実施中期計画」に係る経費及び④「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費については、予算編成過程で検討する事項要求となっています。

●農林水産業と農山漁村の振興に必要な予算をしっかりと確保することが重要です。今後、予算編成過程で様々な議論があるものと思います。是非とも皆様方からのご意見をお寄せ下さい。



第218回臨時国会開会式

新たな土地改良長期計画の閣議決定について

●「新たな土地改良長期計画」が9月12日閣議決定されました。

●現行の土地改良長期計画は令和3～7年度までの計画となっていますが、食料・農業・農村基本法の改正、新たな食料・農業・農村基本計画の策定、土地改良法の改正等を踏まえ、農業構造転換集中対策期間との整合を図るため、1年前倒して計画期間が令和7～11年度と設定されました。

●「生産性向上等に向けた生産基盤の強化」、「農業用水の安定供給及び良好な排水条件の確保」、「増大する災害リスクに対応するための農業・農村の強靱化」、「農村の価値や魅力の創出」という4つの政策課題について、「農地の集積化・集約化及びスマート農業の推進に向けた基盤整備による生産コストの低減」、「国内の需要等を踏まえた生産の拡大」、「農業水利施設の戦略的な保全管理による持続的な機能確保」、「気候変動等により激甚化・頻発化する災害に対応した防災・減災対策の推進」、「農村における所得の向上と雇用機会の創出、農村に人が住み続けられる生活環境の確保、多様な人材が関わる機会の創出」という5つの政策目標を掲げ、農村協働力を活用しながら、食料自給力の確保に資する農業農村整備を推進することとしています。

●長期計画のサブタイトルである「食と暮らしを支える水と土の未来のために」、私もこれまで以上に土地改良の推進に努めてまいります。

毎日元気に活動しています。

各種会議・集会等に参加し、積極的に活動を実施しています。



農村基盤整備議員連盟総会で司会



全国農業集落排水事業推進協議会で挨拶



関東一都九県土地改良事業団体連合会要請

各地で皆さんと意見交換

国政報告会の開催、各地での各種会議等を通じて、多くの皆さんの声や現場の状況を聴かせていただいております。



第31回世界少年野球秋田大会にて



福井県で第9回「山の日」全国大会に参加



疏水フォーラムin広尾川水開会式に出席



熊本県下の豪雨被災現場を調査



岡山県久米南町で第9回山手夏祭りに参加



山口県東部森林組合「錦バイオマスセンター」オープニングセレモニーに出席



ホームページ



Facebook



LINE



Instagram

参議院議員 進藤金日子事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館719号室

電話：03-6550-0719 FAX：03-6551-0719

皆様からたくさんの質問や激励をいただいています。



令和8年度農業農村整備事業関係予算の概算要求のポイントを教えてください。



総額5,281億円(対前年比118.3%)の要求です。スマート農業技術の導入に資する**農地の大区画化、水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等**による適切な保水管理、ため池の防災・減災対策、**田んぼダム**の取組拡大等流域治水対策、**農道、集落排水施設の整備等を推進**することとしています。特に、農業構造転換集中対策期間内の特別措置として、スマート農業・国内の需要等を踏まえた生産に対応した基盤整備を促進するため、**法人等の農業者が自ら施工する大区画化(簡易な基盤整備)**を定額支援する新事業を要求しています。



令和8年度森林整備事業と治山事業の概算要求のポイントを教えてください。



森林整備事業(公共)の要求額は1,485億円(対前年比118.3%)です。これにより、森林吸収源の機能強化、林野火災対策を含む国土強靱化、森林の集積・集約化の加速化に向けた、**間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等の推進**に加え、**花粉発生源対策として伐採、植替え、路網整備等を推進**します。また、治山事業(公共)の要求額は739億円(対前年比118.3%)です。これにより、豪雨や地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、能登半島の複合災害等の教訓を踏まえて**短期間により多くの箇所**で安全性を向上させる**応急対策を強化**するとともに、施工性の高い工種・工法の導入促進など、**効果的かつ効果的な国土強靱化に向けた取組を推進**します。



令和8年度水産基盤整備事業の概算要求のポイントを教えてください。



水産基盤整備事業(公共)の要求額は865億円(対前年比118.3%)です。これにより、水産業の成長産業化に向けた拠点機能強化対策として、**①漁船の大型化に対応した岸壁の延伸や泊地の増深等の推進等の流通拠点漁港等の機能強化、養殖生産拠点の整備**を行います。また、持続可能な漁業生産体制の確保のため、**②海洋環境の変動を踏まえた漁場整備、国土強靱化中期計画を踏まえた漁港施設の耐震・耐津波・耐浪化、長寿命化対策を推進**します。さらに、漁村の活性化と漁港利用促進対策として、**③海業振興に資する漁港施設等活用事業に係る漁港の環境整備、④浮桟橋の整備等による就労環境の改善を図る**こととしています。

皆様のご意見や感想をお聞かせください。お待ちしております。

毎日の活動については、進藤金日子オフィシャルサイトをご覧ください。
<https://www.shindo-kanehiko.com>